

銅鑿口



指定区分	県指定重要文化財(工芸品)
読みかた	どうわにぐち
所在地	高梁市備中町西油野 観音寺
指定年月日	昭和41年4月27日
解説	鼓面径21.0cm、厚さ9.5cm。南北朝時代製作の小型の鑄銅製鑿口。銘文により、周防国の興福禅寺から常灯寺に移り、さらに観音寺に移ったことがうかがえる。鑄上がりもよく、品があり、小型で古い形を保った鑿口である。
アクセス方法	
公開状況	非公開
設備	
備考	